



進路指導だより

令和6年3月18日
指宿特別支援学校
進路指導係
文責：高等部 翠川

今年度、進路指導便りの発行回数が少なく申し訳ありませんでした。以下に進路関係の記事をまとめて載せましたので、参考にしてください。

産業現場等における実習について

高等部では、毎年、産業現場等における実習を、前期（6月）と後期（10月）の年2回、それぞれ2週間ずつ、福祉事業所や一般企業等の進路先候補となる事業所での実習を行っています。

「福祉就労」としての実習先

慈生園（通所）、榎山学園、聖の郷、ユーススコラ鹿児島、パシオンなないろ（グループホーム）、しろやまの風、ハウスしろやま（グループホーム）、すてっぷ、こもれび、輪恩2号館（グループホーム）ほーぷ、ハイビスカス、きすな、ぴあ・きいれ、ワークショップみんなの家、晴天、喜入花工房 ウィズ、ラシーネはたらこカンパニー、サポートハウス谷山中央通（グループホーム）

（A型事業所）エコランド、サポートハウス向原（グループホーム）、就労継続支援フェニックス

「一般就労」としての実習先 城山ホテル鹿児島、COCOはしむれ、鹿児島酸素、南国殖産 日清医療食品、指宿山川水産、フラワーパークかごしま、指宿フェニックスホテル、生見クリニック ユニクロ、麺屋二郎、南九州市役所



日清医療食品



ほーぷ（観葉植物植え込み）



ぴあ・きいれ（野菜の袋詰め）



エコランド（金属選別）

PTA 研修視察に行きました

今年度は、南薩方面の事業所に行きました。移動中の車内で、見学先や福祉制度の概要について学習しながら、榎山学園・地域交流センターはやま（生活介護、放課後等デイサービス等）、慈生園（生活介護、施設入所支援、グループホーム、就労継続支援B型）、給食センターつどい（就労継続支援A型）を見学し、各事業所の説明を聞きました。次年度は、事前に1回進路研修会を行ってから、見学に行く予定です。見学の時期は、10月の後期実習期間中を予定しています。



はやまグラウンド
キャンプもできます。



はやまで集合写真



慈生園入所居室



慈生園黒糖製造
全部手作りです。



給食センターつどい
厨房を外から見学

令和5年度高等部卒業生のみなさん ご卒業おめでとうございます



令和5年度の高等部卒業生は7人です。御卒業、おめでとうございます。

卒業生のみなさんは、学校や委員会活動等で中心となって多くの場面で活躍をしていましたね。本当にさびしくなります。でも4月から、社会人としての生活がスタートします。地域や職場の方々に愛されながら、きっと元気に頑張ってくれることと思います。いつまでも応援しています。

今年度卒業生の進路先

就労継続支援事業所フェニックス(A型)
資源再生工場エコランド(A型)
ハイビスカス福祉会(就労継続支援B型, 生活介護), 聖の郷(生活介護)
就労継続支援 B 型きずな
しろやまの風(B 型)

進路先について、就労継続支援A型事業所は、ハローワークを通した「雇用」の形をとっていますので、「就職」とも言えます。進路先決定に向けてそれぞれの事業所で行っていた実習の様子は、高等部の現場実習VTRとして編集してあります。各施設・事業所の様子や本校高等部生の働く姿を知りたい方は、来年度の学級PTA等の際に、担任の先生に申し出てください。ぜひ御覧いただければと思います。

「移行支援会議」とは？

高等部では、卒業後の新しい生活に向けて、卒業生の進路先である事業所及び施設に、担任の先生と一緒に、本人・保護者と出向き、学校での様子や支援をお願いしたいことなど、具体的に伝える会を設けています。



福祉事業所等で福祉サービスを利用する生徒は、相談支援専門員の方にも入っていただき、そのサービス利用計画も一緒に提示してもらいます。就職をする生徒は、なんきつ障害者就業・生活支援センター(通称:ナカポツ)の方に参加していただいています。卒業後の生活が安心して過ごせるように、卒業後の相談先・支援先と顔を合わせ、継続した支援をお願いしています。

○卒業後の支援について○

高等部卒業後は、「学校から社会へ」「子どもから大人へ」という2つの変化を同時に経験していきます。この変化を出来るだけスムーズに乗り越えていけるように、学校としても卒業生をサポートしていきます。「卒業生継続指導」として、進路先との連携はもとより、学校行事への参加案内や同窓会行事などを行う余暇活動の促進、進路先へ職員が出向き行われる訪問指導などがあります。また、卒業生からの相談(悩みや困ったこと)にも随時対応していきます。